

ナニワ研磨工業(株) (定金正松社長)は、来る11月23日・24日、神戸国際展示場で開催される「JAPAN石フェス2011 in KOBE」(主催：一般社団法人日本石材産業協会)に出展。大手石材商社・小売店とコラボしたデザインガラス墓(モニュメント)を展示する、と発表した。タイプも7種類以上予定しており、同社の気合が感じられるブースになりそうだ。

『透き通る美しさ』
石との相性バツグン

ナニワが提供するガラスのモニュメントに使われているガラスは、東証一部上場の光学ガラス製造大手・株オハラがお墓・モニュメント用として素材を供給。国内専門工場加工しているほか、墓石用の加工資材は、ナニワ研磨工業(株)製を採用することで、研磨精度の安定化に成功している。

採用されたガラスは、原料の不純物が極めて少ない高精密光学用ガラス。見た目は限りなく透明で美しく、見る人をおぼろげに止まらせる魅力があるという。

化学的にも耐久性に優れ、日常のメンテナンスも簡単な手入れだけでその輝きを取り戻せる。光触媒との相性もよく、同社が販売している正規ライセンス品の光触媒『光浄』と合わせると、メンテナンスが簡便にできるのも特徴だ。

今年2月、同社茨城センターで初めてお披露目された時の来場者の感想は、「すごい透明度! 質

感がすごい!」と、実物のインパクトの大きさが口を突いて出た。また高精度の加工技術も相まって、様々なデザインに対応できることも驚きだったようだ。

その来場者の反応で共通する面白い行動が、皆さん必ずさわること。その透き通る美しさに思わずさわってしまう、というのだ。

また、直射日光の下だと石ならかなり熱くなるものだが、ガラスは熱の透過性も高くほとんど熱くならない。これは自動車のガラスサンルーフ面が鉄板ボディのそれに比べずっと低温であることと同じ理屈だが、かなりの厚みのある同製品だけに、その透明度の高さを証明している、とも言える。

高精密光学用ガラス
オリジナルデザイン

同社はこのほど、大手石材商社・小売店とコラボして、高精密光学用ガラスにオリジナルデザインをプラス、最高品質でクオリティの高いオリジナルデザインガラス

(モニュメント)を完成させた。

今回完成した7点の作品は、どれも石とのコラボが見事で、気品と存在感にあふれたものになっている。デザイン担当の会社は、どこもデザインに対して品質クオリティの高いことは折り紙つきであるとのことだ。

「このガラスのお墓・モニュメントは、従来の墓石にはない先端素材ともいえる高精密光学用ガラスを採用した、全く新しいお墓のかたちを提案するもので、新時代のお墓として高付加価値を求めるとして、ニーズに応えようという主旨のもとで開発しました。新

オリジナルデザインガラス墓一堂に展示!
来て・見て・さわって!!
お墓・モニュメントの新しいかたち
石フェス in KOBE で
ナニワ研磨工業(株)

高さ3メートル、高精密光学用ガラスと国内石材専門工場の技術が生み出した圧倒的な存在感。
『JAPAN石フェス2011 in KOBE』にお目見え!

鮮な素材感と圧倒的なインパクトが注目のお墓だけに、ご来店のお客様に「驚きと感動」を与え、展示場の風格アップにも寄与できると自負しています。

ぜひ皆様の目でこのオリジナルデザインガラス墓(モニュメント)をお確かめいただきたく、来会をお待ちしております」と同社。



新発売
万能 **Matrix** ボンドカッター

●シリコンボンドのタタキ切断
●2液性エポキシボンドのノコ切断
●鉛・バックアップ材の切削

新製品続々
展開中!!

耐震くん かぎりなく透明に近い

●優れた作業性 速硬化型

ナニワ研磨工業株式会社

〒557-0013 大阪市西成区天神ノ森1-17-17
TEL.06(6661)1172 FAX.06(6651)8367